

日油株式会社

PRTR対象物質の排出量低減への取組

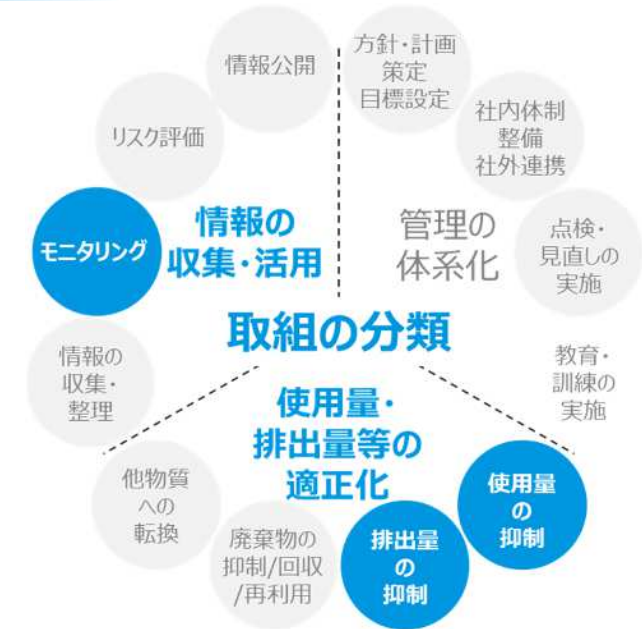
キーワード
排出量削減、モニタリング

基本情報

企業名	日油株式会社
事業所名	川崎事業所
業種	化学工業
従業員数	667名（2024年2月時点）
自主管理優先物質	エチレンオキシド、酸化プロピレン
事業概要	機能材料・機能食品・DDS 医療用製剤原料等の製造

化学物質対策への意識

- ISO14001を取得しており、この環境マネジメントシステムの継続的な改善を図ることで、PRTR対象物質の排出量低減に努めている。
- 川崎市のリスク評価結果を参考に、エチレンオキシドや酸化プロピレンについても低減の努力を継続している。



背景・課題

ISO14001に基づく環境マネジメントシステムの運用

- ISO14001の環境目標の中にPRTR対象物質排出量削減を設定し、組織的な取組を実施。
- PRTR制度に基づき、PRTR対象物質の排出量は経済産業省の「PRTR排出量等算出マニュアル」に則り算出し、報告。

取組

環境目標の設定

- PRTR物質の排出量を低減するための環境目標を設定し、環境管理責任者に達成状況を定期的に報告。

専門業者による実測

- エチレンオキシドのより信頼性のある排出量を把握するため、専門業者による測定を複数回実施。

効果

PRTR対象物質の排出量の適性値の把握・低減への取組の共有

- PRTR対象物質の排出量低減への取組の進捗状況を共有化
- エチレンオキシドの実測データを取得

日油株式会社

PRTR対象物質の排出量低減への取組

取組詳細

環境マネジメントによる化学物質排出量低減への取組の進捗管理

- 排出量低減に取り組むべきPRTR対象物質について、**毎年「環境目標」及び目標を達成するための改善プログラムを策定**し、3カ月に1度環境管理責任者に達成状況を報告。
- 事業所から排出しているPRTR対象物質のうち、排出量が多い物質（ヘキサン、アリルクロライド、トルエン等）や国で指針値が検討されているエチレンオキシドを優先。
- **排出低減への取り組みを製造現場社員にも浸透**させるため、製造ライン休止期間を活用し、年に3回程度集合教育や情報周知、議論の機会を設けている。

工夫点

定量的な目標の作成を意識

工夫点

製造ラインの休止期間を有効活用

PRTR対象物質のより信頼性のある排出量の把握

- PRTR対象物質の排出量低減に向けて排出量を正確に把握するため、2023年1月より**専門業者によるエチレンオキシド排出量の実測を複数回実施**。
- 実測結果を踏まえ、排出係数や今後の削減対策を検討。